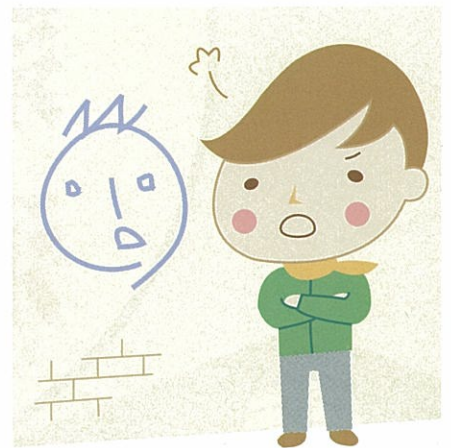


# あなたの大切なおうちの塀や壁などに、 落書きをされたらどうしますか？

民家の塀や壁、商店のシャッターに等にされる、心ない落書きは、  
本当に迷惑です。そこで、地域ぐるみでの落書き対策の輪を広  
げていただくために、落書き消しへの取り組み方等をわかりや  
すくまとめました。



みんなで、消そう!!  
地域で、力を合わせて取り組もう!!

力を合わせて  
断固拒否



広範囲の  
消去活動



多くの人の  
監視の目



落書き消しは、  
みんなでやるのが、  
いちばんなのだ!





落書きは直接の被害者だけではなく、誰がいつ被害にあってもおかしくない、地域全体の問題です。地域のみなで力を合わせて落書き対策に取り組みましょう!!

町内会、自治会、PTA、青少年団体など落書き対策はだれでも取り組みます。

なるほど!



## 落書きに、知らん顔をしていると・・・

### どんどん広がっていく!

「このあたりは、十分に管理されていない」、「警察に届け出るなど、厳しい対応に出ることはない」と甘く見られ、「あっ」という間に地域全体に広がっていくことも少なくありません。

### 青少年へ悪い影響が・・・

落書きを放置しておくと、青少年に対し、「この程度の事なら許される」「誰も無関心だからかまわない」という誤ったメッセージを送ることになります。落書きは犯罪であり、決して許されないということを示す事が大切です。

### 犯罪を招く!

落書きが広がり、いたるところで見られるようになると、他の犯罪を招くおそれがあります。犯罪に住民の目が行き届いておらず、治安対策に無関心な地域と思われ、より重大な犯罪を招くのです。

(この現象は※「割れ窓理論」として知られています。)

### そして、まちが荒れていく・・・

他人や他人の物を尊重する、という最低限のモラルが地域から失われていきます。人々の心までが荒廃し、弱い者いじめや犯罪が蔓延する“住みにくいまち”となっていくのです。

あっ、  
そうなんだ!



### ※割れ窓理論(ブローケン ウィンドウズ理論)

割れた窓ガラスをそのままにしておくと、その建物は十分に管理されていないと認識され、他の窓ガラスも割られ、やがて建物全体が荒廃する。同様に小さい犯罪を放置しておくと、それまで治安がよかった地域でも、住民や警察の目が行き届いていないと判断され、他の犯罪を誘発し、やがて凶悪犯罪まで発生するようになるという理論。このように、割れ窓理論では、割れた窓ガラスを最初に修復することが大切であるとされています。